

透析リハビリテーションの研究について

この度海老名総合病院では透析患者さんの診療情報を用いた研究を実施させていただいております。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。またプライバシー保護について法令等を遵守し研究を行わせて頂きます。

試料・情報について、本研究への利用をのぞまれない場合は以下担当医師にご連絡ください。

1. 研究目的

慢性腎臓病や透析患者さんでは、腎機能障害そのものに加え、長期の療養生活、入院、活動量の低下、併存疾患などにより、筋力低下、運動耐容能の低下、日常生活動作能力の低下、転倒リスクの増加、生活の質の低下が生じやすいとされています。

近年、腎臓リハビリテーションは、透析患者さんの身体機能や運動耐容能、日常生活動作、生活の質の維持・改善を目的とした重要な介入として位置づけられています。腎臓リハビリテーションガイドラインにおいても、血液透析患者に対する運動療法の有用性が検討されており、透析患者さんへのリハビリテーションの意義が示されています。

また、透析患者さんに対する運動療法は、運動耐容能、栄養状態、蛋白異化抑制、生活の質の改善などに寄与する可能性があるとして報告されています。

2. 研究方法

1) 研究対象 2020年4月から2026年3月末までに、海老名総合病院において透析導入または維持透析を受けられた患者さんのうち、リハビリテーションを実施された方を対象とします。

2) 実施期間承認日から2028年3月31日まで

本研究は、社会医療法人 JMA 海老名総合病院倫理審査委員会の承認を受けて実施します。

3) 研究方法 本研究は、電子カルテ内の診療録を用いた後方視的観察研究です。

対象となる患者さんに対して、新たな検査、治療、来院のお願いをすることはありません。診療録から、以下の情報を取得します。

年齢、性別

主病名、併存疾患

透析導入または維持透析に関する情報

入院期間

リハビリテーションの実施内容、実施期間、実施回数

身体機能評価

日常生活動作評価

アンケート

退院時の状況、転帰

その他、研究目的の達成に必要な診療情報

4) 研究成果の公表

本研究の成果は、個人が特定されない形で、学会発表や学術雑誌等により公表する予定です。
また、研究データを統計データとしてまとめたものについては、お問い合わせがあれば、開示可能な範囲で対応いたします。

3. 試料・情報

診療録から、以下の情報を取得します。年齢、性別、主病名、併存疾患、透析導入または維持透析に関する情報、入院期間、リハビリテーションの実施内容、実施期間、実施回数、身体機能評価、日常生活動作評価、アンケート内容、退院時の状況、転帰、その他、研究目的の達成に必要な診療情報。

4. 外部への試料・情報の提供

個人が特定できる情報(氏名、住所、生年月日など)は除外した形でデータ集積を行います。
データの紛失・改ざん・漏洩などを防ぐためデータベースへのアクセスはID・パスワード等、適切に管理しています。
収集した情報は匿名化したうえで厳重に管理し、本研究に関する研究者のみが、診療の質評価および研究目的の範囲内で使用します。本研究で得られた情報を、研究目的以外に使用することはありません。なお、本研究で収集した情報を海外の研究機関等へ提供する予定はありません。

5. 本研究責任者およびお問合せ先

本研究にご質問がありましたら下記の連絡先までお問合せください。お申し出によりそれ以降の分析から個人データを除外することは可能ですが、お申し出時点より前の分析および発表済の研究結果からの削除は出来ない場合がありますのでご承知くださいますようお願い致します。

施設名 : 海老名総合病院

住所 : 神奈川県海老名市中央4丁目16-1

電話 : 046-233-1311

研究責任者: リハビリテーション科部 理学療法士 森 佑貴